

平成24 年度（ 23 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 24 年 10 月 2 日

1 事務事業 の 現 状 (D O)	事務事業名	No. 650101	複合施設建設事業				主管課名	教育行政課				
	この事務事業 の位置	政策	魅力ある活力とにぎわいのまち				課長名	近藤 政彦				
		施策	にぎわいと交流のあるまち									
		基本事業	中心拠点の整備									
(1)事業の概要												
老朽化や利用者の増加により手狭になった公共施設（図書館、ふれあい交流館（中央公民館）、青少年ホーム、学習交流センターの機能を一つにまとめた複合施設を建設する。						(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)						
						名 称		単 位				
						基本設計策定協議会開催日数		日				
						管理運営検討委員会開催日数		日				
						その指標						
(23年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		平成21年度に基本構想を策定、平成23年度に基本設計策定協議会を設置し協議会で検討を重ね平成24年度に基本設計を作成する。 また、市庁内で管理運営検討委員会を設置し、管理運営方法の検討を行う。 平成25年度に実施設計、施設建設を平成26～27年の間とし、共用開始を平成28年4月以降とする。										
24年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容										
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)						(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)						
市民						名 称		単 位				
						人口		人				
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)						(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)						
多くの市民に図書館を利用してもらう 複合施設において活発に生涯学習活動をしてもらう						名 称		単 位				
						図書貸出総数		冊				
						ふれあい交流館利用者数		人				
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)						(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)						
自主的な生涯学習活動の推進を図る。						名 称		単 位				
						日頃から生涯学習を行っている人と答えた人の割合		%				
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
(5)の活動指標		日		2	4	0	0	0				
		日		2	4	4	4	4				
(6)の対象指標		人		58,762	60,600	61,400	62,500	63,700				
(7)の成果指標		冊		334,063	335,000	336,000	336,000	337,000				
		人		45,492	36,500	37,000	37,500	38,000				
(8)の結果の成果指標		%		35	35	35	35	35				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	10	項	05	目	01
(11)コスト		年度	22年度実績値	23年度実績値	24年度計画値	25年度目標値	26年度目標値	27年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	0	199	39,212	84,332	2,040,000	1,020,000				
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0				
		県支出金	千円	0	0	0	0	20,000				
		地方債	千円	0	0	0	0	900,000	527,510			
		その他	千円	0	0	38,700	84,332	1,122,884	452,390			
		一般財源	千円	0	199	512	0	17,116	20,100			
人件費B		千円	0	1,503	2,255	2,255	2,255	2,255				
正職員従事時間×人数		時間×人	×	200×2	200×3	200×3	200×3	200×3				
正職員以外の人件費		千円		0	0	0	0	0				
その他費用C		千円										
トータルコストA+B+C		千円	0	1,702	41,467	86,587	2,042,255	1,022,255				
単位あたりコスト (トータルコスト /(6)の対象指標)		千円/人		0	1	1	33	16				
		千円/										
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 650101 複合施設建設事業	
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ 平成23年度 から	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 中央図書館は建物の老朽化や人口増加に伴い手狭になり拡大する必要がある。また、中央公民館は老朽化により代替施設ふれあい交流館に機能移転した。しかし、公民館機能を有しているわけではないため活動によっては制限がある。青少年ホーム等の施設についても老朽化が激しく複合施設に機能を移す必要がある。	複合施設基本構想審議会から答申を受け、平成21年度に決定した複合施設基本構想について、財政が厳しい中、新庁舎建設後にどのような建設スケジュールを組むのかの検討及び建設手法並びに建設後の管理・運営方法の検討が必要である。
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している → 変化した内容	

3 評価(SEE) 目的妥当性 有効性 効率性 公平性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 → 自治事務 →	根拠法令 法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する 根拠法令 この事務を行う根拠又は理由	
	(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく → 結びつかない →	理由	
	(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容	
	(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容	
	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい → 多少影響がある → 影響はない →	理由又は内容	
	(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容	
	(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない
	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない →	内容	
	(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない →	内容	
	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない	内容	

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	増加	事業費の方向性	増額	成果の方向性	向上
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	内部検討を進め、議会や市民の理解が得られるよう調整が必要。 平成25年度実施設計を行い、建設工事の入札を実施する。 建設工事期間は25年度～26年度 外溝工事27年度 28年度開館予定					